

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	介護目標、月間目標を職員個々に反省、達成状況を聞く機会を設け、振り返り、意識共有の機会を設ける。	定期的に振り返りの場を設け、目標達成に向け、職員間で話し合い、サービス提供に繋げる。	ユニット会議で、振り返りの場を設ける。目標達成のための方法を話し合う。	12ヶ月
2	3	運営推進会議に参加されない家族の意見、要望の収集をし、会議内容を報告し、関心を持ってもらい、内容の発展に繋げる。	家族の方に会議の内容や、目的など理解してもらい、内容の報告を行う。	手紙、アンケートなどで、理解・興味を深め、会議に反映させる。会議内容を回覧できるよう、施設内に設置する。	12ヶ月
3	52	敷地内にベンチ等を置き、利用者同士の交流を深めたり、気分転換できるよう、自然空間の有効活用を検討。	出来るだけ、施設の外に出て、自然に触れる機会を持つ。	日光浴、散歩などで外に出る機会を設ける。特養のテラスを活用し、市街地の眺めを楽しむ。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。